

① 集合所 津川區東大工町一五番地松村清方ニ
ハ既報後集合スル事議國負約ニ。名ニシテ本筆
議案生次米筆議國純制ノ任ニ當レル東京合同労働
組合唐澤清ハ、小田茂、福田素一、南長一等ハ
五筆集合者ノ懸機激勵ニ努ムル外集合所ニ於テ
ハ格別ノ行動無ク曩ニ筆議國幹部等ハ評議會ト
ノ關係ヲ断テ直採會社ト交渉解決スベク評議會本
部ヲ訪問シ森隆一ヨリ「貴組合ヨリハ今日迄種々
御指導ニ預リタル事議國負ハ日ニ減少シ費用ノ
支出困難ナリタルヲ以テ今後ハ自筆等ノミニ依
テ解決ノ方策ヲ講シタシト申出デ之ニ對シ松七郎
市村光雄等ハ「費用ノ長ナラバ評議會本部ニ於テ一
切事ヲ受クルニ作ヤ心耶費用ナリ」評議會トシテ

今更關係ヲ断ツカ如クハ絶對ニ同ニ裁ハズト拒絶
トレタリ

② 評議國及組合幹部ノ行動

客年十一月三十一日午後六時頃筆議國松村清外約
三〇名ハ芝區田町五並後淺野町ヲ訪問宮地總務部
長ト會見郵便貯金ノ耕食方ヲ要求シタルニ拒絶ナ
レ翌一月一日約ニ。名ハ前同様ノ訪問ヲナシタル
ニ會見ヲ拒絶シレ辭去シタリ一方評議會本部負卷
七郎、市村光雄ノ両名ハ十一月二十七日九ノ内本
社ヲ訪問宮地總務部長ト會見解決ニ作キ交渉セム
トシタルニ組合側ニ譲歩ノ意思ナク又々拒絶セラ
レタリ